

令和6年7月25日

高等裁判所事務局次長 殿

最高裁判所事務総局人事局職員管理官

事 務 連 絡

本日、全司法本部に対し、諸要求期人事局総務課長交渉（第1回から第3回）において回答留保となっていた事項のうち、下記の各事項について、別紙第1から別紙第6までのとおりそれぞれ説明しますので、お知らせします。

なお、今回のいずれの説明についても、下級裁では職員団体対応の必要はありませんが、職員団体から説明を求められた場合には、別紙の範囲で対応して差し支えありません。

記

- 1 令和5年度の予算定員（職種別、最高裁・下級裁別）
- 2 令和5年度の配置定員及び令和5年12月1日現在の実人員（職種別、最高裁・下級裁（高裁）別）
- 3 令和6年4月期における配置定員の増減（令和5年4月期との比較、職種別、最高裁・下級裁（高裁）別）
- 4 面接指導の実施状況
- 5 健康管理懇談会
- 6 健康管理医の配置状況

(別紙第1)

令和5年度 最高裁及び下級裁予算定員

官 職	最高裁	下級裁
書 記 官	48	9,830
速 記 官	—	200
家裁調査官	—	1,598
事 務 官	789	8,587
そ の 他	227	465

(別紙第2)

令和5年度最高裁配置定員及び令和5年12月1日現在員

官 職	最高裁	
	定員	現在員
書 記 官	43	43
速 記 官	-	-
家裁調査官	-	-
事 務 官	721	836
そ の 他	162	158

(別紙第2)

令和5年度高裁管内別配置定員及び高裁管内別令和5年12月1日現在員

官 職	東 京			大 阪			名古屋			広 島			福 岡			仙 台			札 幌			高 松		
	定員	現在員	うち養成 課程生	定員	現在員	うち養成 課程生	定員	現在員	うち養成 課程生	定員	現在員	うち養成 課程生	定員	現在員	うち養成 課程生	定員	現在員	うち養成 課程生	定員	現在員	うち養成 課程生	定員	現在員	うち養成 課程生
書 記 官	3,904	3,858		1,773	1,727		891	889		580	570		1,219	1,201		616	593		435	423		314	309	
速 記 官	58	58		25	24		11	11		5	5		16	16		8	7		10	10		6	6	
家裁調査官	557	590	43	276	301	35	147	152	9	100	98	2	192	197	6	95	94	3	62	67	6	51	51	
事 務 官	2,581	2,647	94	1,302	1,397	82	789	803	33	638	664	34	1,204	1,241	46	697	713	27	488	490	16	410	427	23
そ の 他	90	81		59	55		26	26		28	28		50	48		41	39		30	29		18	18	

(別紙第3)

令和6年度 最高裁配置定員の増減

官職	増減
書記官	0
速記官	-
家裁調査官	-
事務官	15
その他	-6

(別紙第3)

令和6年度 高裁管内別配置定員の増減

官 職	東 京	大 阪	名古屋	広 島	福 岡	仙 台	札 幌	高 松
書 記 官	0	0	0	-3	-10	-6	-2	0
速 記 官	-3	-1	0	0	-1	-4	0	0
家裁調査官	0	1	0	0	-1	0	0	0
事 務 官	-28	-2	-1	-1	-5	-3	-3	0
そ の 他	-7	-3	-1	-3	-4	-7	-5	-1

(別紙第4)

【面接指導の実施状況】

令和5年4月から令和6年3月までの間に面接指導を実施した職員は、
全国で延べ21人である。

なお、面接指導実施者の高裁別の延べ人数は次のとおりである。

最高裁	19人
東京	2人
大阪	0人
名古屋	0人
広島	0人
福岡	0人
仙台	0人
札幌	0人
高松	0人

報告庁名	R5開催状況			
	開催形態	テーマ	工夫点 (テーマ設定・進行・結果周知等)	結果を踏まえた取組例
最高裁	最高裁・二研合同	メンタルヘルスケアについて ～転入者を中心に～	最高裁職員には、業務の特殊性や繁忙度というメンタルヘルス不調の発生リスク要因があることに加え、異動期は、職場環境の変化や転居等の負担という事情もあり、メンタルヘルス不調の発生リスクが高まる時期であることから、最高裁での特殊性を踏まえながら、上記テーマを取り上げ、転入者を中心としたメンタルヘルス対策について、意見交換を行った。	意識啓発を図るため、結果概要を作成し職員周知を行った。
東京	東京高裁	(実施せず)		
	東京地裁	(実施せず)		
	東京家裁	(実施せず)		
	横浜地裁	地家裁合同 (1)健康診断について (2)健康管理に関する講習会等について (3)メンタルヘルス対策について	①健康管理に関するテーマの中で職員の関心の高いと思われる項目を設定した。 ②広く意見を聴取するために、事前にアンケートを実施し、懇談会に参加しない職員からも意見や要望を募集した。 ③配布資料を用意して、分かりやすい説明を行った。 ④健康管理医に参加いただき、主に健康診断の重要性や生活習慣病の予防等について講話いただいた。 ⑤ウェブ会議を利用して実施することで、できるだけ多くの職員が参加できるようにした。 ⑥議事概要を作成し、courtsポータルに掲載することで、より多くの職員に対し周知できるよう工夫した。	懇談会で出された意見・要望等に基づく取組について検討中である。
	さいたま地裁	(実施せず)		
	千葉地家裁	(実施せず)		
	水戸地裁	(実施せず)		
	宇都宮地裁	地家裁合同 (実施せず)		
	前橋地裁	地家裁合同 ①健康診断、②メンタルヘルスケア対策、③健康管理講習会について	健康診断の受検状況等を参加者にフィードバックした。健康管理医と看護師も出席し、質疑応答の内容によっては健康管理医から説明を行った。併せて、健康管理医から健康診断受検の重要性等について説明を行った。	前回開催時にウェブ会議での実施を要望する意見があったため、今回、支部・簡裁での参加をウェブ会議で実施した。次回以降の実施について、より参加しやすい方法について検討を行っている。
	静岡地裁	地家裁合同 (実施せず)		
	甲府地裁	地家裁合同 (実施せず)		

報告庁名	R5開催状況				
	開催形態	テーマ	工夫点 (テーマ設定・進行・結果周知等)	結果を踏まえた取組例	
長野地裁	地家裁合同	1 健康診断について 2 健康管理に関する意見交換	健康管理医に対する質問事項を事前に管内の職員から募集し、提出された質問について、健康管理医からお話をいただいた。	健康に関する疑問点について、健康管理医から専門的な見地からアドバイスをいただいた。	
新潟地裁	地家裁合同	(実施せず)			
大阪	大阪高裁	高地家裁合同	定年まで健康に働くための体や心の健康管理について	定年引上げが始まったことから、職員が長く心身を良好な状態に保ちながら、能力を発揮し、いきいきと意欲的に働くことができるための心掛けについて、幅広い年齢層と一緒に働く職場における配慮や留意事項等の意見交換を行い、健康管理医からコメントをいただくようにした。 また、健康管理医から、退職まで健康に働くための健康管理として、生活習慣病などの基礎的な解説や予防方法等に関して講演をしていただいた。 なお、意見交換の一助となるよう、検討の視点等の項目を記載した意見交換事項を事前配布した。	結果概要をcourtsポータルに掲載し、職員周知を行った。
	京都地裁	地家裁合同	定年まで健康に働くための体や心の健康管理について	定年年齢が段階的に引き上げられることもあり、退職まで健康に働くための健康管理について、幅広い年齢層がそれぞれの立場から意見交換しやすいテーマとした。	結果概要の職員周知を行い、各職場において、日頃から意識を醸成し、働きやすい職場の環境づくりに繋げてもらうツールとした。
	神戸地裁	地家裁合同	定年まで健康に働くための体や心の健康管理について	退職まで健康で働くために、生活習慣病などの病気の基礎的な解説や予防方法等に関する情報を提供するとともに、幅広い年齢層と一緒に働く職場における配慮や留意事項等について、健康管理医の基調講演及び意見交換を行った。	結果概要をcourtsポータルに掲載し、職員に懇談会の結果を還元することで、職員の健康保持増進及びよりよい職場環境作りを考える契機とした。
	奈良地裁	地家裁合同	定年まで健康に働くための体や心の健康管理について	健康管理医が参加し、質疑応答の時間を設けた。	ポータルサイトに結果を掲載して周知を行った。
	大津地裁	地家裁合同	メンタルヘルス不調者と共に働くために	当庁医師（精神科医）によるメンタルヘルス不調者に対する職場での配慮について講演後、参加職員の意見交換、医師への質疑応答の時間を設けた。	懇談会議事概要をポータルサイトに掲載し、参加していない職員にも周知した。 また、懇談会の結果をふまえ、幹部会においても、職場環境づくりに配慮するよう伝えた。
	和歌山地裁	地家裁合同	定年まで健康に働くための体や心の健康管理について	定年延長により、今後職員の年齢層がより広がることを踏まえ、まずは、参加職員各自が健康維持法やストレス解消法を紹介した上で、加齢による体力低下等が事務処理に与える影響について意見交換を行った。意見交換には非常勤医師である精神科医が参加し、適宜のコメントをいただくとともに、質疑応答を行った。	結果概要をcourtsポータルの自庁サイトに掲載し、職員周知を行った。
	名古屋高裁	高地家裁合同	健康の保持増進について	「病気になる健康な身体」のため普段から心掛けていくことについての取組みを参加者に紹介してもらった。	健康診断結果は、健康管理の動機付けになることから、健康診断の受診継続について説明した。 また、議事概要を裁判所ポータルサイトに掲載して職員周知した。

報告庁名	R5開催状況				
	開催形態	テーマ	工夫点 (テーマ設定・進行・結果周知等)	結果を踏まえた取組例	
名古屋	津地裁	地家裁合同	睡眠障害による心身の不調について	各職員が自らの状態に基づく発言をしやすいようなテーマとし、参加者には事前に所属職員の意見の取りまとめを依頼した。	テレビ会議利用開催実績を踏まえて、遠方の支部簡裁からの出席の負担等を考慮し、次年度も同様の開催方法とするか検討している。
	岐阜地裁	地家裁合同	①健康診断の重要性及び活用方法 ②各自の健康管理術 ③健康管理業務に関する意見又は要望について	参加者に対し、事前に所属職員の意見聴取をし、アンケートに回答するように依頼した。	健康管理医との面談日や予約方法が分かりにくいとの指摘を受け、職員への周知方法を変更した。
	福井地裁	地家裁合同	健康管理懇談会に代わるアンケート	全職員を対象に、Formsでアンケートを実施することにより、幅広いテーマで多くの意見を聴取することとした。	Formsを利用して全職員からの意見の聴取及び集約をし、ポータルサイトにて職員へ結果をフィードバックした。
	金沢地裁	地家裁合同	健康管理業務について	懇談会の実施に当たって、事前に職員からテーマに関する意見を募集するなどして広く意見交換を行った。	結果概要をJ・NETポータルに掲載し、職員周知を行った。
	富山地裁	地家裁合同	健康管理業務について、デジタル化（M365導入）に伴うデスクワークの増加から想定される健康問題について	参加者に、事前に職場の職員からテーマに関する意見を聴取してもらうことで幅広く意見聴取ができるようにした。健康管理医が参加し、質疑応答の時間を設けた。	結果概要をポータルに掲載して職員全員に還元し、日々の健康管理の重要性を再認識してもらう契機とした。
広島	広島高裁	高地家裁合同	①健康診断の結果と健康管理について ②職場環境の変化に伴う心と体の健康管理について ③健康管理講習会等について	事前に各課室の長宛てに意見聴取事項を送付した上、各課室の意見や要望をミーティングなどにより聴取し、その結果を参加者が発表することにより、幅広く意見聴取ができるよう配慮した。 全ての課室の意見を聴取する必要性と発言のしやすさを考慮し、三つの班に分けて意見交換等を行った。また、高裁支部職員が参加しやすいように、テレビ会議システムを利用して実施した。	議事概要をメールの他、ポータルサイトに掲載し、広く職員周知を行った。また、健康管理講習会等についての意見や要望を次年度の健康管理に関する講習会のテーマ等に反映することとした。
	山口地裁	地家裁合同	(1) 定年まで健康に働くための健康管理について (2) 健康管理講習会等について	テーマについて各職場の実情等を十分に聴取の上で参加させ、意見交換を行った。	結果概要につき、職員周知を行った。
	岡山地裁	地家裁合同	令和5年度に実施した健康管理に関する行事等に対する意見要望等について	事前に意見交換事項を参加者に周知し、各職場の意見を取りまとめた上で参加させるとともに、懇談会に参加できなかった管内簡裁に対しても事前に意見を聴取した上で、懇談会の場で紹介した。 管内支部及び簡裁の参加者には、ウェブ会議（Zoom）により参加してもらうことで、参加者の負担を軽減した。 意見交換内容は、議事概要を職員に周知する方法で還元した。	意見交換の内容を踏まえ、カウンセリング体験会やストレスチェック制度の趣旨や目的について、職員の理解がより深まるよう、職員周知等の内容を改善する。また、健康管理に関する講習会のテーマの要望については、令和6年度の実施に反映させる予定である。
	鳥取地裁	地家裁合同	健康管理業務に関する意見・要望等について	具体的な議論がなされるように、テーマの設定趣旨及び当日意見交換を行う事項を事前に送付し、各課室で意見を集約させた。その後、各課室で集約された意見を取りまとめた資料を作成し、参加者へ事前に配布し、議論が円滑に進むようにした。 各職場の実情、意見等について、責任をもって発言できる職員（管理職員等）を参加させた。 支部からも参加がしやすいよう、テレビ会議システムを活用した。	議事概要を各課室の管理職員に送付し、職員周知を依頼した。

報告庁名	R5開催状況			
	開催形態	テーマ	工夫点 (テーマ設定・進行・結果周知等)	結果を踏まえた取組例
松江地裁	地家裁合同	メンタルヘルス対策について	あらかじめ質問事項を聴取し、それに対して、健康管理医（精神科医）が答える形式をとった。	メンタルヘルス不全に対する対処方法などを学ぶことができた。
福岡高裁		コロナ後の健康管理について	・懇談会参加者に対してテーマに関連した事前アンケートを実施し、当日の意見交換に活用した。 ・看護師に参加していただき、医療の専門的な立場からのアドバイスをいただいた。	職員が、医務室やカウンセリングの利用をしやすいようリーフレットの記載を工夫したり、ポータルに掲載し広く職員に周知した。
福岡地裁		コロナ後の健康管理について	懇談会に先立ち事前アンケートを実施し、当日の活発な意見交換に繋げた。 また、看護師に参加していただき、医療専門職からの具体的なアドバイス等を交えながら懇談会を進行した。	職員が、医務室やカウンセラーを積極的に活用して健康管理のアドバイスを受けられるようアナウンスを行った。
福岡家裁		コロナ後の健康管理について	・コロナ禍で変化した生活習慣を、コロナ後において各々がどのように生活習慣病予防などの自己管理に努めているか、皆が話しやすいテーマとした。 ・アドバイザーとして看護師にも参加していただき、意見交換を行う形で司会が進行を行った。 ・結果は概要をCourtsポータルに掲載して周知した。	今回のテーマとは直接関係しないが、月2回実施されているカウンセリングが利用しづらいという意見があったため、利用促進につながるよう何らかの改善策を検討していきたい。
佐賀地裁	地家裁合同	(1)「怒り」について (2)健康管理講習会及びカウンセリング会等について	・健康管理医による講話及び意見交換。講話後も健康管理医と看護師が助言者となり参加し、質疑や意見交換の際にアドバイスをいただいた。 ・講話のテーマは、職場のメンタルヘルス対策に参考となるものを健康管理医に選定していただいた。 ・本庁は参集方式とし、管内は参加しやすいようにオンライン方式（ZOOM）とした。 ・議事概要をcourtsポータルの佐賀地家裁サイトに掲載し、職員周知を行った。	議事概要を職員に周知する方法により還元した。 なお、健康管理講習会のテーマや開催時期の要望については、次年度の企画の参考とすることとした。
長崎地裁	地家裁合同	健康診断結果の活用について	健康管理医が参加し、健康診断の重要性やその活用等を事例を踏まえて説明、質疑応答の時間を設けた。	精密検査や再検査の受診結果を健康管理者へ提出する必要性についての周知が十分ではない旨の意見があったため、周知方法やその内容を検討している。
大分地裁	地家裁合同	職場のストレスとその対処法等について	健康管理医が参加し、質疑応答の時間を設けた。 一部の管内職員について、Teams会議による参加を実施した。 議事録をJnetポータルに掲載する方法により、結果周知を行った。	ワライン参加者からの意見も支障なく、集約できたので、以降開催した健康管理講習会においても、管内職員全員についてTeams会議による参加を実施し、より参加しやすい環境を整えた。次年度の懇談会についても同様の取組みを検討したい。
熊本地裁	地家裁合同	メンタルヘルス対策について	管内からはZOOMを利用しての参加とした。	管内からは参加しやすかったとの意見も聞かれたことから、令和6年度もオンライン参加につき検討する。
鹿児島地裁	地家裁合同	ストレスの対処法と休み方について	①健康管理医に「ストレス対処法」を講義してもらい、参加者のこれまでの経験の紹介や意見交換を行った。 ②結果概要をCOURTSポータル（鹿児島地家裁サイト）に掲載し職員へ周知した。	(事例なし)
宮崎地裁	地家裁合同	ストレス解消と免疫力アップの方法について	事前に各部課室の意見等を聴取し、その結果を参加者が発表することにより、幅広く意見聴取ができるよう配慮した。また、移動負担の軽減から管内参加者は各所属庁からリモートでの参加とした。アドバイザーとして非常勤医師（健康管理医）が参加し、基調講演後アドバイスをいただきながら進行した。	結果概要をcourtsポータルに掲載し、職員周知を行った。
那覇地裁	地家裁合同	①メンタルヘルス不調への自己の気づきと対応について ②より良い健康的な職場環境づくり	①メンタルヘルス講習会と懇談会のテーマを統一し同日開催とした。同講習会参加者が引き続き懇談会に参加することにより、活発な意見交換が行われるよう配慮した。 ②事前に意見交換事項を送付し、意見交換が活発になるようにした。 ③健康管理医に参加してもらい、専門的な立場からの意見を述べてもらった。 ④議事概要を地家裁ポータルサイトに掲載し、職員に周知した。	なし

報告庁名	R5開催状況			
	開催形態	テーマ	工夫点 (テーマ設定・進行・結果周知等)	結果を踏まえた取組例
仙台	仙台高裁	高地家裁合同	参加者の負担軽減及び合理化の観点から、支部職員は、グループでの意見交換も含めオンライン参加とした。 参加者の意見交換の際の参考となるよう職員に対し事前アンケートを実施したほか、議論を充実したものとするため、事前に各職場で話し合いの場を設け、参加者の意見だけでなく、職場の意見も踏まえた意見交換を実施した。	開催後、全職員向けに結果概要の周知を行うとともに、当日配布資料（各庁のメンタルヘルスネットワーク図、ストレスチェック制度に関するもの、カウンセリングの周知に関するもの）を結果概要に添付した。 健康管理講習会の実施方法（オンラインの活用、教材配布方法の工夫等）及びテーマの要望は、令和6年度の実施に反映させる予定である。
	福島地裁	地家裁合同	生活習慣病と指摘されたら	結果概要（議事録及び当日の配布物）の還元を行い、心身の健康維持に努めるよう周知した。
	山形地裁	地家裁合同	①職場のメンタルヘルスについて ②健康管理講習会のテーマ設定等について	非常勤看護師の勤務日に実施し、医療従事者の視点で助言をいただくこととしている。健康管理医からいただいたメッセージ（肥満の解消と予防）を、議事概要と共にポータルサイトに掲載し、参加者以外の職員に還元した。
	盛岡地裁	地家裁合同	健康管理業務について 健康管理講習会等の在り方	健康管理業務について、健康管理医や看護師の気付きを説明した。
	秋田地裁	地家裁合同 ※高裁支部含	①生活習慣病を予防するために ②健康管理講習会のテーマについて ③カウンセリング体験会について ④その他健康管理等に関する事項	前年度に引き続き、本庁庁舎内の職員は大会議室に参集し、管内の職員は所属庁が指定する場所で「Microsoft Teams」のウェブ会議で参加する方式で実施した。健康管理講習会（講座：生活習慣病の予防について）に引き続き開催で、その講座を受講しての感想、健康診断等の結果をふまえた指導事項の具体的な実践方法、既実践している事項の紹介等、生活習慣病予防やその他健康管理に関する意見聴取を行い、参加した健康管理医から助言をした。また、次年度以降の健康管理講習会で取り上げてもらいたいテーマやカウンセリング体験会の実施方法等を中心に意見聴取した。 終了後は「議事概要」を作成し、Courtsポータルに掲示して職員に周知した。
	青森地裁	地家裁合同	ストレスチェック受検率向上等について	・事前に全職員を対象としたアンケートを匿名で実施（Formsを活用）したことにより、率直な意見が出された。 ・結果概要は、見出しに色付けしたりアンケート結果をグラフ化したものを載せるなどして、読みやすく分かりやすいものになるよう意識して作成し、courtsポータルに掲載して職員周知を行った。
札幌	札幌高裁	高地家裁合同	ストレスチェックの受検率向上、メンタルヘルスクア・カウンセリングの利用促進及び健康管理講習会の活用	懇談会の結果概要について職員周知を行い、健康管理のための工夫について意識啓発を図った。健康管理講習会については、次回開催に向けて意見を活用したい。
	函館地裁		(実施せず)	
	旭川地裁	地家裁合同	健康管理講習会に関する意見・要望について等	・職員の意見を聴取することを主眼とし、各職場から参加者を出していただけるよう本庁の各部署のみならず、管内所属の職員についても、WEB機器を利用して参加させることとした。 ・充実した意見交換を行えるよう、参加者に意見交換事項を事前配布して、あらかじめ内容を検討してもらえらる形にした。 ・懇談会の結果概要をまとめ、速やかに職員周知した。

報告庁名	R5開催状況				
	開催形態	テーマ	工夫点 (テーマ設定・進行・結果周知等)	結果を踏まえた取組例	
釧路地裁	地家裁合同	メンタルヘルス対策について	参加者に対して、「心理的安全性のある職場を作るために」を議題に、心理的安全性について説明したうえ、心理的安全性のある職場を構築するために必要なこと及び個人で取り組めると思うことについて意見交換を実施した。 懇談会当日は、参加者からメンタルヘルス対策の工夫例等を紹介してもらった。	懇談会の結果概要について職員周知を行いメンタルヘルス対策について意識啓発を図った。	
高松	高松高裁	高地家裁合同	メンタルヘルスケア～心の健康づくり～	参加者に事前に所属部課室の職員からの意見を集約してもらい、懇談会の場で健康管理医、医師（技官）を交えて意見交換を行った。	懇談会の概要及び懇談会で配布された資料を courts ポータルに掲載し、職員周知を行った。
	徳島地裁	地家裁合同	甘く見ないで！脂質異常症	事前に健康管理対策についてアンケートを実施し、意見・要望についての説明と質疑応答の時間を設けた。 健康診断において判定されることの多い疾患について健康管理医に講演をしていただいた後、意見交換の時間を設けた。 管内からも参加しやすいよう ZOOM を利用した。	結果概要及び講演内容については、全職員対象に周知を行った。
	高知地裁	地家裁合同	健康管理業務について	具体的な意見交換事項を事前に参加者に送付し、当日の意見交換が活発になされるようにした。	結果概要を courts ポータルに掲載し、職員周知を行った。
	松山地裁	地家裁合同	ストレスの際に気づく、対処する。セルフケアのすすめ	・健康管理医がテーマに沿った講演を行い、その後、テーマだけでなく健康管理全般に関する質疑応答の時間を設けた。また、同講演の中でストレスチェック制度の有用性を説明し受検を勧奨した。 ・懇談会に先立ち、健康管理に関するアンケートを実施し、上記講演や質疑応答に意見を取り入れた。 ・支部からの参加は、ウェブ会議による方法とし、負担を軽減した。	・健康管理講習会の実施方法（資料配布方法の工夫等）やテーマの要望は、令和6年度の実施に反映させる予定である。 ・アンケート結果から継続発行の希望の高い「医務室だより」につき、クラウド上の共有フォルダにバックナンバーを保存し、異動があっても継続的に閲覧できるよう配慮した。

(別紙第6)

健康管理医の配置状況

【令和6年4月1日現在】(機2)

	部内	備考	部外	備考
高知地裁	2	高知家裁と同一	0	
高知家裁	2	高知地裁と同一	0	
松山地裁	0		1	松山家裁と同一
松山家裁	0		1	松山地裁と同一
	186		9	

	部内	備考	部外	備考
仙台高裁	1	仙台地裁と同一	0	
仙台地裁	1	仙台高裁と同一	0	
仙台家裁	1		0	
福島地裁	1	福島家裁と同一	0	
福島家裁	1	福島地裁と同一	0	
山形地裁	1	山形家裁と同一	0	
山形家裁	1	山形地裁と同一	0	
盛岡地裁	1	盛岡家裁と同一	0	
盛岡家裁	1	盛岡地裁と同一	0	
秋田地裁	1	秋田家裁と同一	0	
秋田家裁	1	秋田地裁と同一	0	
青森地裁	1	青森家裁と同一	0	
青森家裁	1	青森地裁と同一	0	
札幌高裁	4	うち3人は札幌地裁、札幌家裁と同一	0	
札幌地裁	3	札幌高裁、札幌家裁と同一	0	
札幌家裁	3	札幌高裁、札幌地裁と同一	0	
函館地裁	2	函館家裁と同一	0	
函館家裁	2	函館地裁と同一	0	
旭川地裁	1	旭川家裁と同一	0	
旭川家裁	1	旭川地裁と同一	0	
釧路地裁	2	釧路家裁と同一	0	
釧路家裁	2	釧路地裁と同一	0	
高松高裁	1	高松地裁、高松家裁と同一	0	
高松地裁	1	高松高裁、高松家裁と同一	0	
高松家裁	1	高松高裁、高松地裁と同一	0	
徳島地裁	1	徳島家裁と同一	0	
徳島家裁	1	徳島地裁と同一	0	

	部内	備考	部外	備考
山口地裁	1	山口家裁と同一	0	
山口家裁	1	山口地裁と同一	0	
岡山地裁	2	岡山家裁と同一	0	
岡山家裁	2	岡山地裁と同一	0	
鳥取地裁	1	鳥取家裁と同一	0	
鳥取家裁	1	鳥取地裁と同一	0	
松江地裁	2	松江家裁と同一	0	
松江家裁	2	松江地裁と同一	0	
福岡高裁	4	うち3人は福岡地裁と同一 うち1人は福岡地裁、福岡家裁と同一	0	
福岡地裁	4	うち3人は福岡高裁と同一 うち1人は福岡高裁、福岡家裁と同一	0	
福岡家裁	1	福岡高裁、福岡地裁と同一	0	
佐賀地裁	1	佐賀家裁と同一	0	
佐賀家裁	1	佐賀地裁と同一	0	
長崎地裁	2	長崎家裁と同一	0	
長崎家裁	2	長崎地裁と同一	0	
大分地裁	1	大分家裁と同一	0	
大分家裁	1	大分地裁と同一	0	
熊本地裁	4	熊本家裁と同一	0	
熊本家裁	4	熊本地裁と同一	0	
鹿児島地裁	1	鹿児島家裁と同一	0	
鹿児島家裁	1	鹿児島地裁と同一	0	
福岡高裁宮崎支部	2	宮崎地裁、宮崎家裁と同一	0	
宮崎地裁	2	福岡高裁宮崎支部、宮崎家裁と同一	0	
宮崎家裁	2	福岡高裁宮崎支部、宮崎地裁と同一	0	
福岡高裁那覇支部	1	那覇地裁、那覇家裁と同一	0	
那覇地裁	1	福岡高裁那覇支部、那覇家裁と同一	0	
那覇家裁	1	福岡高裁那覇支部、那覇地裁と同一	0	

	部内	備考	部外	備考
京都地裁	0		1	
京都家裁	1		0	
神戸地裁	0		1	神戸家裁と同一
神戸家裁	0		1	神戸地裁と同一
奈良地裁	3	奈良家裁と同一	0	
奈良家裁	3	奈良地裁と同一	0	
大津地裁	1	大津家裁と同一	0	
大津家裁	1	大津地裁と同一	0	
和歌山地裁	1	和歌山家裁と同一	0	
和歌山家裁	1	和歌山地裁と同一	0	
名古屋高裁	2	名古屋地裁、名古屋家裁と同一	0	
名古屋地裁	2	名古屋高裁、名古屋家裁と同一	0	
名古屋家裁	2	名古屋高裁、名古屋地裁と同一	0	
津地裁	3	津家裁と同一	0	
津家裁	3	津地裁と同一	0	
岐阜地裁	2	岐阜家裁と同一	0	
岐阜家裁	2	岐阜地裁と同一	0	
福井地裁	4	福井家裁と同一	0	
福井家裁	4	福井地裁と同一	0	
名古屋高裁金沢支部	1	金沢地裁、金沢家裁と同一	0	
金沢地裁	1	名古屋高裁金沢支部、金沢家裁と同一	0	
金沢家裁	1	名古屋高裁金沢支部、金沢地裁と同一	0	
富山地裁	1	富山家裁と同一	0	
富山家裁	1	富山地裁と同一	0	
広島高裁	3	うち1人は広島地裁、広島家裁と同一 うち2人は広島地裁と同一	0	
広島地裁	3	うち1人は広島高裁、広島家裁と同一 うち2人は広島高裁と同一	0	
広島家裁	1	広島高裁、広島地裁と同一	0	

	部内	備考	部外	備考
最高裁	3	うち1人は東京高裁、東京地裁と同一 うち1人は東京地裁、東京家裁と同一	0	
東京高裁	2	うち1人は最高裁、東京地裁と同一 うち1人は東京家裁と同一	0	
東京地裁	4	うち1人は最高裁、東京高裁と同一 うち1人は最高裁、東京家裁と同一 うち1人は東京家裁、さいたま地裁、さいたま家裁と同一	0	
東京家裁	5	うち1人は東京高裁と同一 うち1人は最高裁、東京地裁と同一 うち1人は東京地裁、さいたま地裁、さいたま家裁と同一	0	
横浜地裁	5	横浜家裁と同一	0	
横浜家裁	5	横浜地裁と同一	0	
さいたま地裁	1	東京地裁、東京家裁、さいたま家裁と同一	0	
さいたま家裁	1	東京地裁、東京家裁、さいたま地裁と同一	0	
千葉地裁	1	千葉家裁と同一	0	
千葉家裁	1	千葉地裁と同一	0	
水戸地裁	1	水戸家裁と同一	1	水戸家裁と同一
水戸家裁	1	水戸地裁と同一	1	水戸地裁と同一
宇都宮地裁	1	宇都宮家裁と同一	0	
宇都宮家裁	1	宇都宮地裁と同一	0	
前橋地裁	1	前橋家裁と同一	0	
前橋家裁	1	前橋地裁と同一	0	
静岡地裁	2	静岡家裁と同一	0	
静岡家裁	2	静岡地裁と同一	0	
甲府地裁	0		1	甲府家裁と同一
甲府家裁	0		1	甲府地裁と同一
長野地裁	2	長野家裁と同一	0	
長野家裁	2	長野地裁と同一	0	
新潟地裁	2	新潟家裁と同一	0	
新潟家裁	2	新潟地裁と同一	0	
大阪高裁	1	大阪地裁と同一	0	
大阪地裁	1	大阪高裁と同一	0	
大阪家裁	1		0	